

会 議 録

会 議 名 (付属機関等名)		令和 7 年度 第 1 回 牧の台地域協働交通検討部会連絡会		
事務局 (担当課)		土木部交通政策課		
開 催 日 時		令和 7 年 6 月 3 日 (火) 14 : 00～15 : 30		
開 催 場 所		アステ市民プラザ ルーム 1		
出席者	部 会 員	日野 泰雄、田中 祥敬 (代理出席)、中澤 栄二 (代理出席)		
	地 域 代 表	植木 信嘉、嶋川 幸三		
	事 務 局	【土木部交通政策課】 大村課長、金森課長補佐、岡崎		
傍聴の可否		可	傍 聴 者 数	0 名
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由				
会 議 次 第		1. 開会 2. テーマ (1) 部会長の選任について (2) 部会のすすめ方や目的の共有について (3) 目標数値の考え方について 3. 閉会		
会 議 結 果		別紙審議経過のとおり		

概要

1. 開会

2. テーマ

(1) 部会長の選任について

〈主旨〉川西市地域公共交通会議の日野会長を部会長として選任する。

〈結果〉日野会長を部会長とする。

〈主な意見〉特になし

(2) 部会のすすめ方や目的の共有について

〈主旨〉

地域協働交通検討部会を設置し、地域・行政・交通事業者・学識者・市民等が連携して課題解決を図る。

〈主な意見〉

- ・部会は地域が抱える問題を、地域が主体となって考えていくための場所である。
- ・現状のサービスを維持するための利用促進策の検討と併せて、将来の移動ニーズとそれに合致したサービスのあり方についても検討していただきたい。
- ・これまで高齢者の需要に合わせて昼の便を運行していたが、これからは若い人の声を聞いてもよい。誰を対象にバスを走らせるのか議論していきたい。
- ・38 便から 30 便になってからの経費について、1,500 万円に収まっているのか知りたい。
- ・38 便が 30 便になり夜の便が少ないことに困っている。せめてあと 1 時間走らせてほしい。

(3) 目標数値の考え方について

〈主旨〉

今後の目標数値の設定案（IC のタッチ数と現金利用者の推計）を共有する。

〈主な意見〉

- ・令和 6 年 10 月の前後の利用者数の差をみて目標値を決めた方がよいと思う。
- ・地域内で声をかけて幅広い年齢層の方が参加するバスについて考えるグループを作っていただきたい。
- ・次回の連絡会までに地域で話し合いたい。
- ・次回、目標数値の案を提示する。

3. 閉会

〈その他〉

- ・会議の公開・非公開については、連絡会は非公開でよい。部会は地域の皆さんが参加されるため公開でよい。